

第3 平成20年度下半期の補正予算と決算見込みの概要

平成20年10月1日～平成21年3月31日

I 平成20年度下半期に編成された補正予算の主な内容は何ですか。

一般会計予算の補正状況と主な内容

1 12月補正予算 1,409百万円 ほかにも債務負担行為 8,445百万円
繰越明許費 816百万円

国の「安心実現のための緊急総合対策」とこれに基づく補正予算に呼応し、金融対策をはじめとする中小企業の経営安定対策や浅野川の川底掘削その他の防災対策などの予算を計上しました。

- 中小企業の経営安定対策（緊急経営安定支援融資の創設、既往債務の借換融資制度の拡充、外部専門家派遣事業の拡充）
- 雇用情勢への対応（求人開拓推進員の配置）
- 農林業対策（農業者向け設備資金の無利子融資枠の拡大、省エネルギー型農業機械の整備支援、合板製造機械の整備支援）
- 浅野川の川底掘削（JR橋から中島大橋間）
- 新型インフルエンザ対策（医療機関への人工呼吸器、感染防護服等の整備支援）
- 公共工事の通年施工対策（ゼロ県債、繰越明許費）

2 第2次3月補正予算 △13,746百万円 ほかにも債務負担行為 153百万円
繰越明許費 23,316百万円

国の当初予算分で追加認証が得られた障害者就労訓練施設の設備整備の支援及び医療施設のがん診療用設備の整備の支援のほか、除雪費など必要な対応を行いました。

そのほか、各事業の執行状況を精査し、単独事業における入札残の執行止めなど徹底した経費縮減にも努めました。

また、歳入面では、県税収入が法人関係税を中心に厳しい状況にあり、実質県税ベースで65億円の大幅な減額補正をせざるを得ませんでした。歳出面で、税収に連動する税交付金が減少するほか、職員の給与等の減額、さらに経費縮減により、税収の減少分を穴埋めすることができました。

- 障害者施設の整備支援（就労訓練設備）
- 医療施設の整備支援（がん診療設備）
- 金沢食肉公社の経営改善支援
- 除雪費

3 専決（平成21年3月31日）

平成21年3月31日付けの知事専決により、歳入予算の補正を行いました。

年度途中の県税の大幅な減収を補てんする減収補てん債の発行額が確保できたことなどから、後

年度の財政負担に備えるため、財政調整基金と減債基金の取り崩しを一部取り止め、基金からの繰入金を35億円減額しましたが、最終的には、財政調整基金と減債基金を合わせて45億円取り崩すこととなりました。今後とも、できる限り基金の取り崩しに頼らない財政運営に努めていきたいと考えています。

なお、県債については、33億円余増額することとしましたが、臨時財政対策債及び転貸債(復興基金分)を除いた残高については、決算ベースで前年度を概ね130億円下回る水準にまで抑制しました。

ひとくちメモ

債務負担行為

地方公共団体の予算は単年度で執行することが原則ですが、当初から事業規模や事業の性質等により単年度で事業完了することが困難な場合に、複数年度にわたり予算執行を認めることで、翌年度以降の予算計上を約束した手形のようなものです。実際の予算計上は事業の執行年度ごとに行われます。

繰越明許費

既に予算計上されている事業を、補正予算で繰越明許費として計上することにより、年度を越えて執行できるようにするものです。

例えば、道路の建設事業において、積雪のため工期が不足することが確実となった場合に、無理に工期を短縮しての突貫工事等による不良工事が発生しないよう、標準的な工期を保証し良質な施工を担保する場合などに行っています。また、年度間の公共工事の平準化にも資するほか、適正な工期の設定により、年度末における工事の過密な集中がなくなり、ひいてはコストの縮減にもつながるものと考えています。

最終予算の状況

△印減(単位：百万円、%)

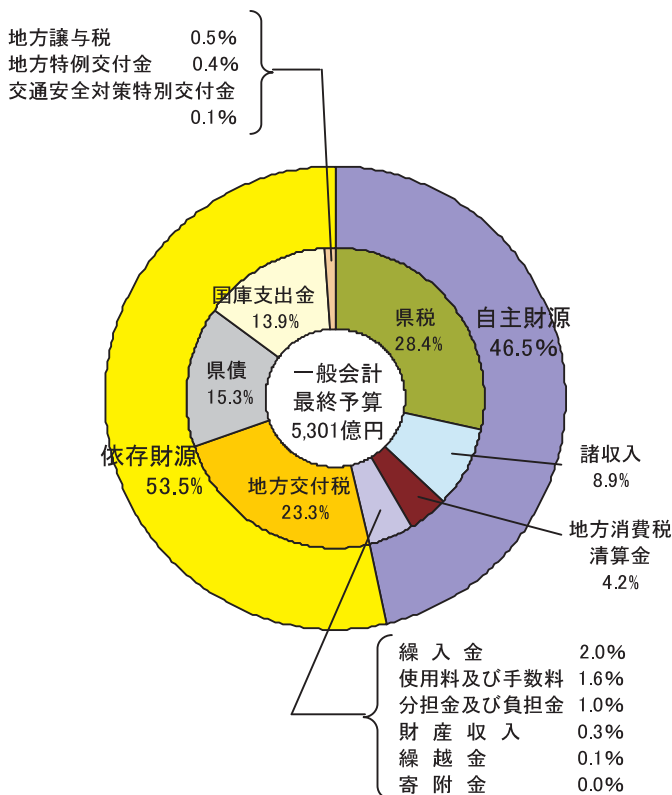
会計区分	平成20年度			平成19年度	増減	
	H20.10.3 現在予算額	下半期 補正額	最終予算額 (A)	最終予算額 (B)	額 (A)-(B)	率 $\frac{(A)-(B)}{(B)}$
一般会計	524,512	5,614	530,126	592,095	△ 61,969	△ 10.5
特別会計	36,480	△ 2,096	34,384	48,369	△ 13,985	△ 28.9
事業会計	34,457	△ 401	34,056	36,522	△ 2,466	△ 6.8
合計	595,449	3,117	598,566	676,986	△ 78,420	△ 11.6

(注1) 数値はすべて借換債充当公債費及び公債管理特別会計を除いたものです。

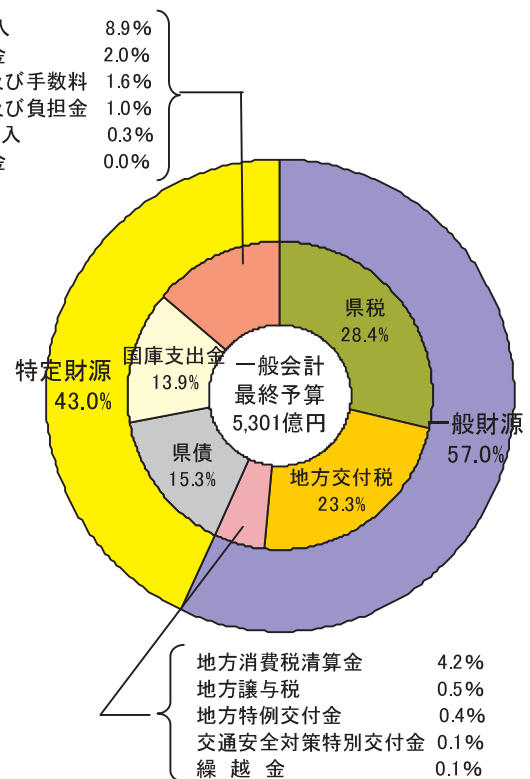
(注2) 平成20年度下半期補正額は、第1次3月補正予算を含んだものです。

歳入最終予算（一般会計）の状況

自主財源・依存財源別



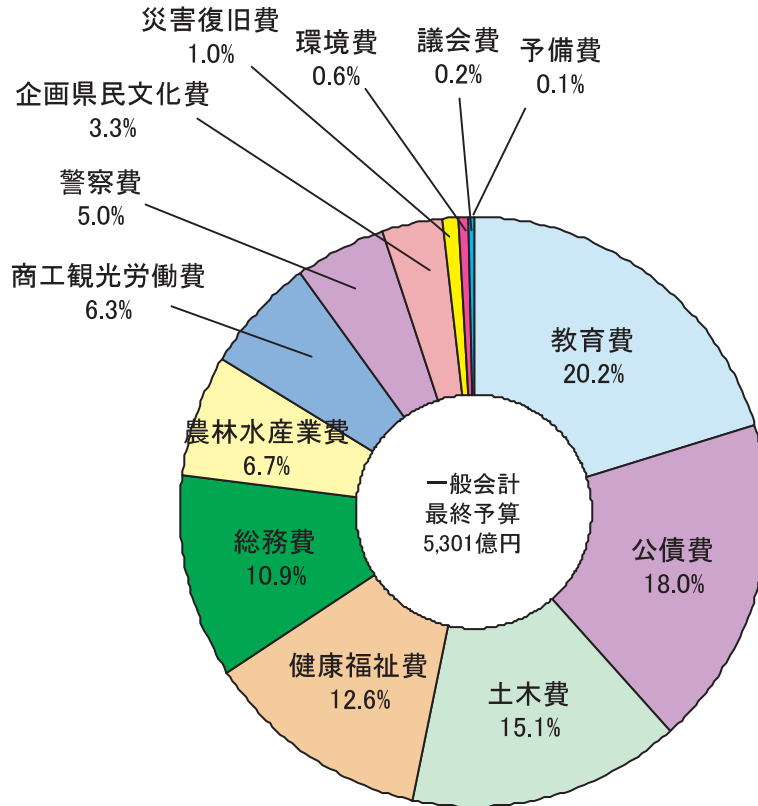
一般財源・特定財源別



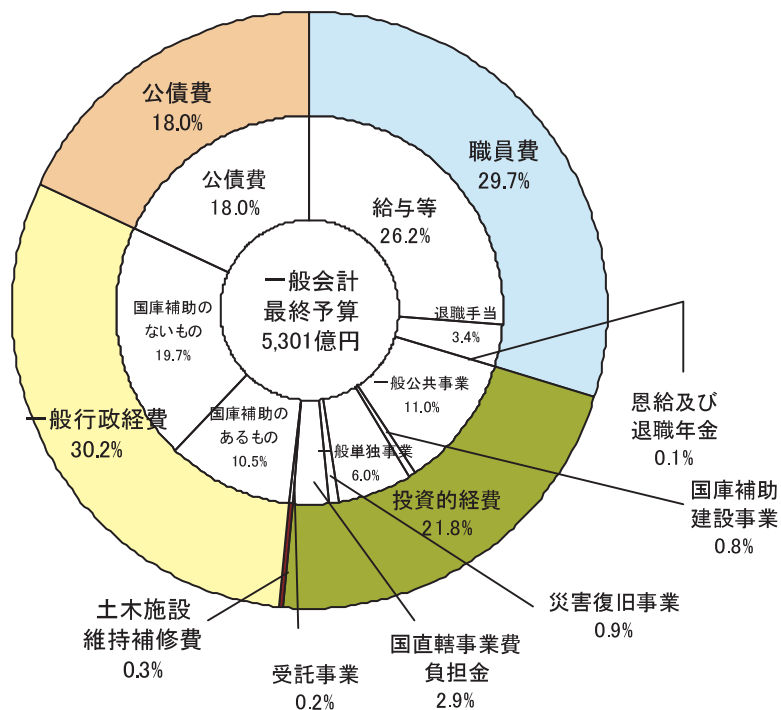
(注) 端数処理のため、内訳が合計に一致しない場合があります。

歳出最終予算（一般会計）の状況

目的別（款別）



性質別



(注) 端数処理のため、内訳が合計に一致しない場合があります。